

東部市民センターだより

発行 青森市東部市民センター
〒030-0921 青森市原別 3-8-1
TEL 017-736-6255
FAX 017-736-6259



講座レポート1

石碑を深ぼり「東部地区の歴史探訪ワークショップ」(9/29)

石碑は、地域の歴史を学ぶための基礎資料として注目されています。東部地区に多数ある石碑にスポットを当て「石碑が語る東部地区の歴史探訪」をテーマに9月29日(木)、青森市民図書館歴史資料室長の工藤大輔さんを講師に招き、60代、70代の男女12人が参加して講座が開催されました。

初めに、「石碑は地域の歴史を語る基礎資料でもあり、石碑を知ることによって地域の歴史を認識できます。石碑にはそれを建てた人たちの『想い』が込められています。」というお話がありました。

その後の「石碑から地域を学ぶ」では、東部市民センターのすぐ近くにある「東津軽郡原別村百周年記念碑」について、また、「今なお残る藩政時代の風景」では、マエダストア八重田店付近にある「奥州街道の碑と街道の松」についての解説がありました。

「菅江真澄と浅虫」では、江戸時代後期の紀行家の菅江真澄が3回浅虫を訪れていることや、菅江真澄の歌碑が、浅虫八幡宮、善知鳥神社、細越神社、横内・常福院の4か所にあるという紹介がありました。



スライドを使いながら石碑の説明をする工藤室長と興味深く聞く参加者

た。その他、明治天皇にちなんだ石碑が多いこととその時代背景や、野内中学校の閉校記念碑についてのお話もありました。参加者の感想として、「石碑を通しての新発見があり、興味深かった。私も歩いてみたいと思いました。」等があり、東部地区にある様々な石碑の由来を学んだことで、東部地区の歴史や魅力を再発見したようでした。



センター講座 ご案内 (12月)



シリーズ「和の伝統文化体験教室」③ 迎春に向けて・正月リース作り

思い思いの材料で作った世界に一つの素敵な「正月リース」を自宅に飾り、家族や友達と新年を迎えませんか。

- ◆開催日時／12月23日(金) 10:00～12:00
- ◆対象・人数／18歳以上、10名
- ◆受講料／1,500円
- ◆講師／和の伝統文化体験教室「爽華」代表 森山孝子
- ◆申込受付／12月10日(土)、9:00～
受講料持参の上来館(先着順)



「和の伝統文化体験教室」
の専属講師/森山孝子先生

お知らせ 年末年始の休館日

◆年末年始、当センターでは、下記の期間を休館します。

なお、休館中の本の返却はアウガ1階と市役所本庁舎エントラスホール内のブックポストをご利用ください。

【休館期間】

令和4年12月29日(木)～
令和5年

1月3日(火)

*4日(水)は、
9:00から開館
します。



東部市民センターでは、今年度、子どもたちが外国の方との交流やコミュニケーション活動を通して、英語に慣れ親しむことを目的に、青森市国際交流員と青森市教育委員会 ALT を講師に招き「わくわく英会話」を7回シリーズで開催しています。6回目の今回は、青森市国際交流員のベンジャミンさんを講師に、小学1～3年生8人と6年生2人の10人が参加しました。

初めにベンジャミンさんがアメリカの祝日の一つである感謝祭(Xmas前の11月第4木曜日に行う感謝祭=サンクスギビングという大きなおまつり)に関わる絵と、その絵を示す英語(Turkey、Pump Kin Pie、Corn、Indian、ship、Sweet Potato等)が書かれたカードを示しながら、感謝祭のお話しをしました。続いて、6年生をキャップに男女5人ずつのチー



ダウトカードゲームしながら英語を学ぶ子どもたち



手作りターキーを手にベンジャミン先(写真左)生と記念写真

ムに分かれ、フォーコーナズゲームやダウトカードゲームを行いました。使われたカードにも、感謝祭に関わる絵と英語が書かれ、ゲームを楽しみながら英単語を口ずさんでいました。ゲームを楽しんだ後は、感謝祭には欠かせないターキー(七面鳥)を、手本を見ながら茶やオレンジ、黄など8種類の色画用紙を切り抜いて作りました。最後に自分が作ったターキーを手に、みんなで記念撮影をして終了しました。

子どもたちの満足そうな笑顔が印象的でした。

サークル紹介 「琴伝流大正琴・若草の会」

「琴伝流大正琴・若草の会」は、大正琴のコンサートに魅せられた女性7人で平成25年12月に発足し、月2回、木曜日の午後1時から東部市民センターで活動しています。大正琴専門の楽譜を本部より取り寄せ、アンプを通して色んなジャンルの曲を楽しく演奏しています。大正琴に合う演歌が特に多いようです。



コンサートへ向け、熱が入る琴伝流大正琴の練習風景



琴伝流大正琴「若草の会」の皆さん。前列左が代表の貝森さん、隣が講師の工藤先生

いと言われます。講師の工藤さんは「大正琴はコンパクトで持ち運びも楽で、しかも両方の手を使うため脳活にもいいですよ」と。また、代表の貝森さんは「これからも元気でいる限り続けたいと思っています。興味がある方は是非一緒に活動してみませんか」と話しています。お問合せは貝森さんまで。(☎726-3052)

編集後記

市民センターまつりが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3年連続で今年も中止となりました。市民の皆様の学習成果の発表の場を紹介することができませんでした。来年度、市民センターまつりが開催できることを願っています。

〈取材・編集〉

青森市中央市民センター1F
青森市生涯学習推進員室
TEL 017-734-0164 (内線 36)
東部市民センター担当：須藤、横内